

## 第 7 章 産業振興部

### 第 1 節 商工振興課

#### 〔総括概要〕

我が国の経済は回復基調が続いており、平成 28 年後半からは、海外経済の緩やかな回復を背景に、輸出や生産が持ち直すとともに、雇用・所得環境が一段と改善し、人手不足の状況であるが、引き締まりつつある労働需給の割には賃金や物価の上昇は緩やかなものにとどまっている。

市内企業の現状は、平成 28 年度に市が行った中小企業を対象としたアンケート調査では、50%を超える企業が 5 年前と比較して経常利益が減少したと回答しており、引き続き厳しい状況下にある。

このような中、本市では平成 29 年 6 月に中小企業・小規模企業の振興に関する基本理念や市の責務等を定めた「栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例」を制定した。また、平成 30 年 3 月には同条例の基本理念に基づき、施策の基本的な方針等を明らかにした「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」を策定し、様々な施策を積極的かつ計画的に推進していくため、中小企業者、関係機関・団体等、市民及び市が一丸となり、オール栃木で中小企業・小規模企業の振興を図っていくことを明確にした。

中小企業支援に関する具体的な施策としては、市制度融資の利用促進や産業財産権取得費用の一部補助などの経営支援事業の実施や、地域経済の活性化を目的としたプレミアム付き商品券を発行した。また、新規創業支援事業として、創業支援中村由美子基金を活用した「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、創業を目指す方からビジネスプランを募集し、優秀なプランには奨励金を贈呈するとともに、プランの事業化へ向けた伴走型の支援を行うことにより、若者や女性等の創業に対する意欲の向上を図った。

工業振興に関する施策については、工場立地法に基づく事務として、緑地等面積を緩和する市条例に基づき、企業立地の促進と工場用地の効率的な活用に努め、陸砂利採石監視事業として、監視員による定期的な監視活動を実施し、事故防止や不法採取の未然防止に努めた。

労働に関する施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業のほか、中小企業の勤労者への福利厚生充実を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営の支援を実施するとともに、関係機関等との共催により就職面接会や就活イベントを開催し、市内企業の人材の確保に努めたほか、働きやすい職場づくりを推進するため、ワーク・ライフ・バランス講演会を開催した。

また、職業生活における女性の活躍推進に関する施策を計画的、効果的に推進するため、「とちぎ市男女共同参画プラン（第 2 期計画）」と一体的に、「栃木市職業生活における女性活躍推進計画」を策定した。

商業金融係

1 商業の振興

(1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品や物産品等を広く紹介する第40回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 10月28日(土)、10月29日(日) (蔵の街ふるさとまつり協賛)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場・小江戸ひろば
- ・出店数 27事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会の諸事業に助成を行った。

- ・助成実施状況 (単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	78,600,000	7,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業補助金	5,800,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	577,825	180,000	未成年者喫煙防止対策等
青色申告推進事業補助金	2,900,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	87,877,825	8,710,000	

(3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、地元説明会開催の承認及び出席、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による市意見の集約等を実施した。

届出区分	件数(件)
法第5条第1項(新設に関する届出等)	2
法第6条第1項(変更の届出〔形式的変更〕)	2
法第6条第2項(変更の届出〔実質的変更〕)	3
法第8条第4項(市意見)	4

(4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようとして、次の事業を推進及び支援した。

ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が事業主体の中心商店街活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	場所
小江戸とちぎ人形まつり	5月6日(土)、7日(日)	山車会館前広場
県名発祥の地十千木縁日	6月10日(土)、11日(日)	山車会館前広場

蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	8月6日(日)	栃っ子広場
小江戸野州栃木 お蔵のお人形さん巡り	10月6日(金) ～11月5日(日)	中心市街地一円
あそ雛まつり	2月24日(土) ～3月11日(日)	中心市街地一円

#### ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費、家賃を補助し、開業及び中心商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 栃木地域：蔵の街大通り沿い、銀座通り沿い、ミツワ通り沿い、  
嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区日光例幣使街道沿い、新栃木駅西口県道新栃木停車場線沿い  
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア  
西方地域：金崎商店会エリア
- ・補助内容 店舗改装費の2分の1以内（限度額100万円）  
開店後の家賃12か月分の2分の1以内（限度額50万円）  
専門家相談費用の2分の1以内（1回の限度額1万6千円を5回まで）
- ・実績 新規開業：6件  
前年度からの家賃継続：3件

#### (5) プレミアム商品券事業

##### ア プレミアム付き商品券の概要

市内の景気回復や消費の活性化を図るため、市内の商工会議所及び商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となりプレミアム付き商品券を発行した。

- ・発行者：栃木市商工経済団体連絡協議会（会長 大川吉弘）
- ・発行総額：1億6,500万円（プレミアム含む額面）※プレミアム率10%
- ・販売方法：事前申込販売（1億3,200万円分）※応募多数により抽選  
窓口販売（3,300万円分）※即日完売
- ・発行内容：発行部数：15,000冊  
1冊11枚綴り（1,000円券×11枚、11,000円分）を10,000円で販売、  
中小店（店舗面積1,000㎡未満）専用券が6枚、全店共通券が5枚
- ・購入限度：1人5冊まで。同居家族分の購入も可。通勤通学者は本人分のみ可。
- ・購入資格：18歳以上の栃木市在住の方、通勤通学者
- ・有効期限：9月30日（土）～2月28日（水）
- ・換金総額：1億6,389万6,000円
- ・換金率：99.33%
- ・換金方法：参加店が取扱金融機関で使用済商品券を換金する。

- ・換金期間：10月2日（月）～3月15日（木）
- ・換金手数料：参加店が1%を負担。（取扱金融機関の収入となる。）

イ 補助金

名 称	補助額	備考
プレミアム商品券事業補助金	20,000,000 円	プレミアム付き商品券発行に係るプレミアム分及び経費

(6) 特定計量器定期検査事務

取引や証明上の計量の適正化を推進するため、商店や法人等の取引及び医療機関、学校等で証明に使用しているはかりについて、計量法に基づき、県の計量検定士による定期検査を実施した。（隔年実施）

- ・実施主体：栃木県
- ・実施期間：5月12日（金）から5月31日（水）までの内、平日14日間
- ・実施会場：岩舟総合支所、藤岡公民館、かかしの里、大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）、栃木保健福祉センター、老人福祉センター福寿園、栃木市水道庁舎、都賀公民館、西方公民館
- ・受検件数：449件

2 産業振興支援

(1) 経営支援事業

経営の向上に取り組む中小企業者を支援するため、栃木県産業振興センターの専門家派遣事業を活用した際に要する経費の一部を補助した。

- ・対象事業 栃木県産業振興センター「専門家派遣事業」の採択を受けた中小企業者
- ・補助内容 専門家の相談業務に要する経費のうち、企業が負担する経費の全額（派遣1回につき1万6千円を年度内に4回まで）
- ・実績 1件

(2) 蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2017

市内において1件でも多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、市として初めてビジネスプランコンテストを開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方から24件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

ア 開催内容

内容	実施日	会場
募集期間	8月1日（火） ～9月29日（金）	
栃木ケーブルテレビCM放映	8月1日（火） ～9月29日（金）	
書類審査会	10月12日（木）	市役所本庁舎 議会会議室

ブラッシュアップセミナー	10月25日(水)	市役所本庁舎 議会会議室
個別相談会	11月1日(水)	市役所本庁舎 議会会議室
若手経営者との意見交換会 (協力：栃木商工会議所青年経営者会)	11月17日(金)	栃木商工会議所 大会議室 サンプラザ
プレゼンテーション審査会・表彰式	11月25日(土)	市役所本庁舎 正庁
ステップアップ個別相談会	11月29日(水)	市役所本庁舎 議会会議室

#### イ 表彰・奨励金

- ・最優秀賞（80万円）：芹澤有沙
- ・若者創業者特別賞（30万円）：石塚雄二
- ・女性創業者特別賞（30万円）：籠谷めぐみ
- ・優秀賞（5万円）：小舘敦、堀江友美
- ・審査員特別賞：大竹麻美、大塚友義

#### ウ 審査員

- ・染谷勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員）
- ・伊沢正吉（（株）あしぎん総合研究所 代表取締役）
- ・藤井大介（（株）ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役）
- ・酒井由美（光産業（株） 取締役）
- ・高崎尚之（市産業振興部長）

#### エ 第4回全国創業スクール選手権への推薦（主催：経済産業省中小企業庁）

創業者の増加や創業者の事業チャンスの拡大、創業機運の醸成等を図ることを目的に、全国各地で開催される創業スクール及びビジネスプランコンテストと連携して開催された全国版ビジネスプランコンテストである第4回全国創業スクール選手権に、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2017」における最優秀賞受賞者（芹澤有沙）を出場者として推薦した。

#### (3) 「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2017」開催記念特別講演会

蔵の街とちぎビジネスプランコンテストのPR、創業機運の向上を目的として、市内において創業を目指す方、創業して間もない方及び市内の若手経営者等を対象に、先輩起業家の経験談、創業時の心構え及びビジネスプランの立て方等、実践的な内容を中心とした講演会を開催した。

- ・開催日時：8月31日(木)
- ・会場：栃木保健福祉センター
- ・講師：風間教司（（有）風間総合サービス 代表取締役）  
浅野裕子（一般社団法人スリーアクト 代表理事）

#### (4) 経営者のための事業承継とM&Aセミナー

後継者不足等に伴う廃業により、事業者が持つ技術及びノウハウ等の貴重な経営資源が喪失することを防ぐため、事業承継の意義及び早期の取組開始の重要性等についての普及啓発等を目的として、栃木県事業引継ぎ支援センターとの共催により実施し

た。

- ・開催日時：2月22日(木)
- ・会場：栃木文化会館 大会議室
- ・講師：芦部喜一（天竜精機（株） 元代表取締役）  
大森治（栃木県事業引継ぎ支援センター 統括責任者）

### 3 金融支援

#### (1) 市制度融資

##### ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託を行い、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金(中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金)として24億600万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として5,000万円、中小企業創業資金融資預託金として4,500万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

##### (ア) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 10年以内(据置き6か月以内)
- ・年利 5年以内 1.6%  
7年以内 1.9%  
10年以内 2.1%
- ・融資状況

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
44件	235,138千円	45件	275,040千円	58件	307,850千円

##### (イ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 7年以内(据置き6か月以内)
- ・年利 3年以内 1.4%  
5年以内 1.6%  
7年以内 1.8%
- ・融資状況

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
429件	2,567,160千円	441件	2,599,000千円	394件	2,362,400千円

##### (ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 1,250 万円
- ・返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 3 年以内 1.6 %  
5 年以内 1.7 %
- ・融資状況

平成 29 年度		平成 28 年度		平成 27 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
34 件	108,700 千円	34 件	92,300 千円	30 件	109,200 千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000 万円  
破綻金融機関との取引 1,000 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1 年以内 1.4 %  
3 年以内 1.6 %  
5 年以内 1.7 %
- ・融資状況

平成 29 年度		平成 28 年度		平成 27 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
1 件	1 千円	4 件	33,500 千円	3 件	30,000 千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 500 万円
- ・返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.6 %
- ・融資状況

平成 29 年度		平成 28 年度		平成 27 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
10 件	22,800 千円	6 件	16,700 千円	13 件	24,300 千円

イ まちづくり資金

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の取扱金融機関である足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店に対し、計 1,000 万円を預託した。

(7) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、

歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 5 年以内 2.2 %  
10 年以内 2.4 %  
15 年以内 2.7 %
- ・融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 5 年以内 2.2 %  
10 年以内 2.4 %  
15 年以内 2.7 %
- ・融資状況 融資実績なし

ウ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、1,200 万円を預託した。

(ア) 勤労者住宅資金

勤労者が文化的で安定した生活を確保するための、住宅建設や用地取得に必要な資金への融資。

- ・融資限度額 2,000 万円
- ・返済期間 35 年以内
- ・年 利 2.5 %
- ・融資状況 融資実績なし

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、その負担を軽減した。

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	44	5,776,067	45	6,317,457
経 営 安 定	427	42,723,314	443	50,490,878
小 規 模 企 業 者	34	1,622,794	34	2,198,717
緊 急 景 気 対 策	0	△1,010	4	498,994
創 業	10	428,135	6	360,399
旧岩舟町制度に係る 返 戻 金	(3)	△21,101	(4)	△32,807
合 計	515	50,528,199	532	59,833,638

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模



な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第2条第5項の規定に基づく認定を行った。

・認定状況

(単位：件)

保険法	適用事項	平成29年度	平成28年度	平成27年度
第1号	連鎖倒産防止	—	—	—
第2号	取引先企業のリストラ等の事業活動の制限	—	—	—
第3号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第4号	突発的災害（自然災害等）	—	1	8
第5号	業況の悪化している業種	8	22	17
第6号	取引金融機関の破綻	—	—	—
第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
合 計		8	23	25

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

㈱日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・補助対象（融資実行日）：平成26年4月～平成28年3月、平成29年4月～
- ・補助率：返済利子の2分の1
- ・支援年限：融資実行後2年間
- ・補助上限額：8万円
- ・補助金交付実績

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
140件	1,535,800円	159件	2,836,500円	128件	2,835,000円

4 中小企業振興事業

(1) 栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例

人口減少、少子高齢化に伴う内需の縮小や経済活動のグローバル化に伴う環境の変化により、市内の中小企業・小規模企業の経営環境が厳しい状況に置かれている現状を踏まえ、中小企業・小規模企業の振興を図ることを目的として、振興に関する基本理念や市の責務等を定めた「栃木市中小企業・小規模企業振興の振興に関する条例」を、6月に制定した。

(2) 栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン

栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例の基本理念に基づき、中小企業・

小規模企業の振興に必要な施策を計画的かつ総合的に推進するための指針となる「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」を、3月に策定した。

(3) 栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するにあたり、必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を設置した。

ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 1人
- ・市内中小企業者を代表する者 6人
- ・関係団体から選出された者 5人
- ・公募による者 1人
- ・市の職員 1人 合計 14人

イ 会議の開催

	期 日	場 所	主な議案等
第1回	10月6日（金） 午後7時～	市役所 正庁	・栃木市中小企業・小規模企業振興審議会について ・会長・副会長の選出について ・中小企業・小規模企業の振興に関する指針について
第2回	11月15日（水） 午後5時～	市役所 庁議室	・（仮称）栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンの素案の検討について
第3回	12月18日（月） 午後3時～	市役所 正庁	・（仮称）栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンの素案の検討について

工業労働係

1 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく業務

ア 工場立地法に基づく届出の受理

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等の緩和を図っている。

- ・届出件数 (単位：件)

新 設	変 更	廃 止	承 継	名義変更	計
4	7	-	-	-	11

(2) 陸砂利採石監視事業

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、監視員を委嘱し定期的に監視活動を実施した。

- ・活動実績

区 分	箇所数（か所）	総認可面積（㎡）
砂利採取法に基づく認可地（砂利採取場）	3	18,624
砂利採取法に基づく認可地（洗浄施設）	3	184,098
採石法に基づく認可地	13	5,276,187

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設（道路、調整池等）の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム（株）栃木事業所	名古屋市中区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
（株）ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成（株）栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(ア) 除草業務

（公社）栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路並びに調整池の草刈り及び除草剤散布を実施した。

- ・除草剤散布 4月
- ・草刈り 8月

(イ) 維持補修業務

業務委託により団地内調整池のフェンス等の維持補修を行った。

- ・調整池フェンスの維持補修 10月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

- ・団地内道路、公園等敷地清掃

実施回数 11回（月1回、内1回は雨天中止）

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。

- ・講演会及び交流会

日時 12月22日（金）

場所 栃木グランドホテル

講演 「新たなモノづくりが拓く日本の未来」

講師 長野 光博 氏

- ・会員企業

（単位：事業所）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
20	9	3	5	5	2	44

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の受賞者等をホームページへの掲載により顕彰した。

- ・技能検定合格者 50人

2 産業振興支援事業

(1) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500円

イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開の支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000円

(2) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付した。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行うとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 1件

(3) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成  
取得後6か月以内に申請  
取得対象費用の2/3とする  
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)
- ・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
3	-	2	5	10

### 3 勤労者支援

#### (1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

##### ア 事業団体

- ・ 栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・ 理事長 鈴木俊美
- ・ 所在地 入舟町 15-5
- ・ 会員数 事業所数 482 事業所  
従業員数 1,389 人

##### イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月11日(木)	入舟庁舎	第1回サービスセンター担当主管課長会議
5月17日(水)	市役所	第1回サービスセンター理事会
10月5日(木)	市役所	財政援助団体監査
3月6日(火)	入舟庁舎	第2回サービスセンター担当主管課長会議
3月13日(火)	市役所	第2回サービスセンター理事会

##### ウ 実施事業

#### (ア) 余暇活動事業

##### a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
7月2日(日)	プロ野球観戦とランチバイキング	東京ドーム	40
9月3日(日)	第13回理事長杯ゴルフコンペ	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	17
12月10日(日)	東京ディズニーランドパーク・ファン・パーティー	東京ディズニーランド	25
2月3日(土)	成田山新勝寺と佐原の町並み	成田山新勝寺	40
その他市等の主催事業助成	都賀満喫ウォーキングまつり・第5回栃木市ウォーキング大会・第39回岩舟健康マラソン大会・第36回大平地区マラソン大会・栃木ウーヴァFC入場券・第42回栃木市元旦マラソン大会		32
合 計			154

##### b 旅行等補助事業

(単位：件)

宿泊施設利用補助	141
提携ツアー利用補助	26

##### (イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武ハッピーフリーパス（東武動物公園）	608
那須ハイランドパーク	530
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	1,160

シネマロブレ 5 (映画館)	1,762
小山温泉「思川」	230
エーデルワイススキーリゾート	18
大平ぶどう団地 (ぶどう狩り)	202
アグリの郷 (いちご狩り)	84
栃木市総合運動公園プール	276
宇都宮動物園	127
那須どうぶつ王国	113
東京サマーランド	15
スパリゾートハワイアンズ	250
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	36
合 計	5,411

(ウ) 在職中の生活安定事業

慶弔給付金 (単位：件)

給付項目	件 数
結 婚 祝 金	9
出 産 祝 金	20
銀 婚 祝 金	7
入 学 祝 金	81
傷 病 休 業 保 険 金	9
疾 病 死 亡 等 保 険 金	6
不慮の事故死亡等保険金	—
死 亡 弔 慰 金	16
合 計	148

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

(単位：人)

期 日	内 容	場 所	参加人数
12月17日(日)	フラワーアレンジメントとガーデニング教室	入舟庁舎	20
2月24日(土)	ビーズアクセサリ教室	入舟庁舎	10
通 年	NHK 学園生涯学習通信講座		—
通 年	栃木市栃木文化会館等の各種チケットのあっせん		105
通 年	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		22
合 計			157

b 健康の維持増進事業

(単位：人)

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	35
インフルエンザ予防接種受診助成事業	125

(オ) 広報宣伝活動 (PR活動)

会報誌「ウェルワークとちぎ」（年6回発行）を発送

(カ) 会員勧誘活動

本庁及び各総合支所商工担当課窓口にのぼり旗及び案内板を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図るとともに、会報誌に新会員の紹介キャンペーンを告知し、新会員の加入を図った。

更に、市内事業所を訪問し、「ウェルワークとちぎ」の紹介・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生日に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」、入学祝金の給付に合わせて「入学祝品」を、出産祝金の給付に合わせて「出産祝品」を、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第88回栃木県メーカー下都賀地区大会	補助金	50,000
福利厚生活動	補助金	130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワークとちぎ求人情報の配布（通年）

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
7月10日(月)	第1回栃木市就業安定対策協議会
10月2日(月)	事業所等関係者人権啓発研修会 演題「障害者差別解消法と合理的配慮」（参加者50人）
11月24日(金)	人権啓発リーフレットを送付（市内企業485社）
12月4日(月)	人権啓発活動参加
12月9日(土)	「人権を考える市民の集い2017」へ協賛 参加者へ啓発資料を配布

3月 8日(木)	ワーク・ライフ・バランス講演会 演題「女性も男性も働きやすい職場にするには」 (参加者 64人)
----------	---

イ 合同就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により合同就職面接会等を開催した。

実施日	内 容	会 場
6月9日(金)	栃木市・壬生町大卒等企業説明会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：H30年大学等新卒予定者及び卒業後3年以内の未就職者 参加企業：34社 参加学生等：51人	サンプラザ
11月13日(月)	栃木市・壬生町中高年者合同就職面接会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：概ね40歳以上の求職者等 参加企業：21社 参加求職者：112人	サンプラザ
2月23日(金)	就活Fes' 18 in蔵の街とちぎ ケーブルテレビ(株)が主催、栃木市・栃木市商工経済団体連絡協議会が共催 対象者：H31年大学等卒業予定者 参加企業：13社 参加学生等：47人	サンプラザ

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円+(40,000円×市内生徒数10人)=900,000円
鹿沼共同高等産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

4 勤労者福祉施設の管理、運営

(1) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。



ア 利用状況

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	375	226	83	942	159	161	356	10	2,312
人数(人)	4,585	5,163	898	27,280	1,818	1,566	1,469	389	43,168

イ 講座、イベント等の状況

(ア) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各9回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
生活に生かす書	5月8日 ～7月10日	208	8月21日 ～11月6日	219	12月25日 ～3月12日	196	67	623
健康体操	5月8日 ～7月10日	486	8月21日 ～11月6日	436	12月18日 ～3月12日	387	70	1,309
筋力アップ	5月8日 ～7月10日	632	8月21日 ～11月6日	633	12月18日 ～3月6日	502	62	1,767
押花アート	5月8日 ～7月10日	104	8月21日 ～11月6日	96	12月18日 ～3月11日	81	65	281
エアロ★ダンス	5月10日 ～7月14日	334	9月6日 ～11月8日	289	1月10日 ～3月11日	221	59	844
リズム体操	5月11日 ～7月13日	651	9月7日 ～11月9日	514	1月11日 ～3月11日	494	71	1,659
社交ダンス	5月11日 ～7月13日	155	9月7日 ～11月9日	174	1月11日 ～3月11日	130	68	459
イキイキ☆フィットネス	5月12日 ～7月14日	460	9月9日 ～11月18日	386	1月12日 ～3月23日	335	64	1,181
合計		3,030		2,747		2,346		8,123

(イ) 単発講座、イベント

名称	開催日	参加者(人)	名称	開催日	参加者(人)
ふれあいパーティー	4月16日(日)	38	ふれあいパーティー	12月17日(日)	23
ふれあいパーティー	5月28日(日)	23	GOENベビーマッサージ	1月18日(木)	4
ふれあいパーティー	7月9日(日)	29	GOENふれあいパーティー	1月21日(日)	12
楽しいおりがみ講座	8月20日(日)	15	スマイルポーリング	1月24日(水)	14
ふれあいパーティー	9月10日(日)	13	ふれあいパーティー	2月4日(日)	34
プロ直伝！整体講座 ①冷え性・むくみ改善足ツボ	10月29日(日)	7	ファミリーEnglish講座	2月18日(日)	12
プロ直伝！整体講座 ②働くあなたへ肩こり改善	10月29日(日)	7	マザーズセミナー	2月21日(水)	11
簡単体力測定	12月14日(木)	13	勤総フェスティバル	3月11日(日)	2004

(2) 勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、栃木及び大平勤労青少年ホームの管理運営事業を環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

ア 栃木勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	311
ホーム利用者数	18,164

(イ) 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	1	10	18	4	66	99
女	4	13	21	28	146	212
合計	5	23	39	32	212	311

(ウ) 年齢層別利用状況 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	73	249	2,694	114	3,558	6,688
女	91	559	2,889	1,482	6,455	11,476
合計	164	808	5,583	1,596	10,013	18,164

(エ) 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,378	1,658	1,725	1,404	1,014	1,725	1,753	1,680	1,328	1,397	1,524	1,578	18,164

(オ) 曜日別利用状況 (単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
1,010	3,374	2,602	2,823	3,702	2,396	2,257	18,164

イ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	15	24	230	月
やさしいペン字	20	6	90	月
筆ペン習字	20	6	60	月
デュークズウォーキング	30	8	67	月
スタイリッシュヨガ	20	31	772	火
バドミントン	20	24	164	火
家庭料理	12	12	33	水
ソフトバレーボール	20	24	257	水
卓球	20	6	30	水
フラワーアレンジメント	15	2	11	水
ベラルーシ料理	12	2	9	水
ZUMBAフィットネス	25	30	768	木
ピラティス	25	16	451	木
硬式テニス	15	22	74	木
手ごねパン作り	6	9	46	木
ベリーダンス	20	26	324	金

肩こり最強メゾット 「セルフ整体」	15	20	189	金
フラダンス	20	31	667	土
合 計		299	4,242	

(イ) スポット講座

講 座 名	定員(人)	実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催日
若者で作るクリスマス ケーキ作り講座	18	1	11	12月17日(日)

(ウ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 79回
- ・相談者数 16人
- ・延べ相談者数 193人

(エ) ホーム行事(利用者会事業)等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
栃木勤労青少年ホーム主催 第2回ドッジボール大会	10月1日(日)	47	栃木市勤労者体育 センター
利用者発表会	11月25日(土)	156	栃木市民会館
ウイングとちぎクリスマス会	12月16日(土)	62	栃木勤労青少年 ホーム体育室

(オ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
大平勤労青少年ホーム 利用者発表会	8月5日(土)	36	大平勤労青少年ホーム
県ホームスポーツ交流会	11月12日(日)	11	小山市勤労青少年ホーム

(カ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
バレーボール遊人会	月	50	1,000
ベリーダンス	月	45	530
とちぎ江戸料理研究会	火	52	312
スポーツパラダイス	水	51	969
あかさた・ナ	水	46	276
とちぎユースネット	木	51	1,020
HNK	金	60	308
手づくりパンクラブ	金	26	78
SSO	土	113	1,010
ういすてりあ	日	37	925
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	199	597

合 計	730	7,025
-----	-----	-------

(キ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
若者で作るクリスマスケーキ作り	12月17日(日)	男性5人 女性6人	青少年ホーム調理室及び1F教室

ウ 大平勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	345
ホーム利用者数	6,008

(イ) 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	2	1	3	5	42	53
女	1	11	25	51	204	292
合計	3	12	28	56	246	345

(ウ) 年齢層別利用状況 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	82	16	36	95	1,050	1,279
女	64	93	258	576	3,738	4,729
合計	146	109	294	671	4,788	6,008

(エ) 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
752	687	647	528	301	232	783	643	464	398	345	228	6,008

(オ) 曜日別利用状況 (単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
371	1,431	897	1,455	455	633	766	6,008

エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	33	747	月
書道	15	32	301	月
ボディメイクヨガ	25	32	499	火
ゴルフ	20	24	242	火
テニス	20	27	311	水
着付	15	16	84	水
ヒーリングヨガ	25	32	429	水
英会話	15	22	119	木
骨盤美容整体	20	9	95	木
料理	15	30	194	金

華道	15	17	82	金
ゴスペル	20	17	111	金
エアロビクス	25	32	328	金
ハタヨガリラックス	25	31	451	土
ボディケア	20	8	84	木
合 計		362	4,077	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 41回
- ・相談者数 7人
- ・延べ相談者数 70人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
クリーンアップ大作戦&BBQ	6月11日(日)	22	大平勤労青少年ホーム
なっこい模擬店	7月22日(土)	25	大平運動公園
大平青少年ホーム利用者発表会	8月5日(土)	81	大平勤労青少年ホーム
バスツアー	10月22日(日)	45	横浜市内
大平町文化祭参加（作品展示）	10月28日(土) 29日(日)	113	大平公民館
ホーム祭	2月18日(日)	34	大平勤労青少年ホーム

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
栃木勤労青少年ホーム スポーツ交流会	10月1日(日)	15	栃木市勤労者体育センター
県ホームスポーツ交流会	11月12日(日)	25	小山市勤労青少年ホーム
小山ホームクリスマス会	12月10日(日)	10	小山市勤労青少年ホーム

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ターピンクラブ	水	41	373
ハッピータイムクラブ	不定期	5	35
ボディメイクヨガ	不定期	7	36
ズンバクラブ	月	10	164
書道クラブ	月	7	69
料理クラブ	金	12	18
テニスクラブ	水	17	101
かりゆし会(三線)	火、土	58	217
華道クラブ	金	2	13

合 計	159	1,026
-----	-----	-------

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
B B Q 交流会	6 月 11 日 (日)	男性4人 女性2人	大平勤労青少年ホーム
新春の出会い	2 月 18 日 (日)	男性9人 女性4人	大平勤労青少年ホーム

(3) 栃木市勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	36,270
市外居住者	403
合 計	36,673

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	3,144	3,125	3,151	3,271	2,525	3,210	3,107	3,278	2,867	2,541	2,928	3,123
市外	26	55	2	23	42	20	52	35	16	-	2	130
合計	3,170	3,180	3,153	3,294	2,567	3,230	3,159	3,313	2,883	2,541	2,930	3,253

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	3,726	4,679	7,286	5,808	4,730	4,923	5,521

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	リズム体操	その他
利用者数	5,331	1,150	6,238	15,201	4,200	2,218

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第2回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10 月 1 日 (日)	47
第7回ソフトバレーボール大会	11 月 5 日 (日)	111

(4) 働く婦人の家活動状況

働く女性及び勤労家庭婦人の福祉の向上を図るため、女性団体の活動の場の提供や自主グループ活動を支援し、適切な管理運営を実施した。

ア 活動の概要

活動内容	参加者(人)	構成比率(%)
自主グループ	5,483	96.6
その他	195	3.4
合計	5,678	100.0

イ 活動区分

区 分	参加者(人)	構成比率(%)
働く女性	1,419	25.0
勤労家庭婦人	4,259	75.0
合計	5,678	100.0

ウ 月別活動状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	531	509	552	535	201	537	508	488	518	364	476	459

エ 曜日別活動状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
人 数	—	275	3,675	68	461	1,025	174

オ 年齢別活動状況

(単位：人)

年齢	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	153	113	210	1,164	4,083

カ 自主グループ等

区 分	回数(回)	延べ参加人数(人)	備 考
書 道	47	229	2グループ°
ヨ ー ガ	36	196	
卓 球 ( ラ ー ジ )	114	987	3グループ°
押 し 花	22	75	
茶 道	59	337	2グループ°
リ ズ ム 体 操	43	3,659	
合計	321	5,483	

キ その他

区 分	回数(回)	延べ人数(人)	備 考
団 体 利 用	46	195	女性団体利用等
合計	46	195	